

第16回日本救急医学会九州地方会 演題一覧表

セッション	座長	会場	番号	所属①	発表者名	演題名
教育講演 (9:30 - 10:15)	沖縄県立中部病院 地域救命救急診療科 雨田 立憲	A		救急救命九州研究所	郡山 一明	災害医療における救急医の社会的役割
特別講演 (13:45 - 14:45)	宮崎善仁会病院 救急総合診療部 廣兼民徳	A		福井大学医学部附属病院	林 寛之	救急医療と医学教育 - 救急だからできる人材育成にチャレンジ! -
シンポジウム 「救急医療と医学教育」 (14:45 - 16:55)	久留米大学 救急医学教授 坂本 照夫 宮崎大学 地域医療学教授 長田直人	A	S1	佐賀大学医学部附属病院	岩村 高志	当救命救急センターにおける学生教育について
		A	S2	大分大学医学部附属病院	田邊 三思	大分大学医学部附属病院救命救急センターにおける救急医療体制と卒前卒後教育 - 病院外救急医療の実践とOn-the-job training -
		A	S3	宮崎善仁会病院	長野 健彦	協力型病院における救急医療と教育について
		A	S4	鹿児島市立病院	下野 謙慎	当センターにおける救急医療と研修医教育
		A	S5	長崎医療センター	増田 幸子	当院における研修医教育に関する取り組みと課題
		A	S6	沖縄県立中部病院	山田 直樹	救急室での医学教育について
		A	S7	飯塚病院	山田 哲久	救命救急センターにおける研修医教育
		A	S8	熊本赤十字病院	加藤 陽一	米国Emergency Medicine residency programとの比較にみる日本のER医養成プログラムの現状と今後

セッション	座長	会場	番号	所属①	発表者名	演題名
ランチョンセミナー1 (12:30 - 13:30)	宮崎大学医学部 救急・災害医学助教授 伊達 晴彦	A		九州厚生年金病院	吉村 仁	「救急室で出会う不整脈」
ランチョンセミナー2 (12:30 - 13:30)	宮崎県立宮崎病院 救急救命科・脳外科 落合 秀信	B		大分大学医学部附属病院	石井 圭亮	「多様化する病院前救急診療と消防医療連携」～救急医療の効率化・広域化に向けて～
看護部門シンポジウム (12:00 - 13:30)	宮崎県立看護大学 看護学部教授 寺島 久美	C	S1	都城市郡医師会病院	竹下由美	
		C	S2	宮崎市消防局北消防署東分署	堀北浩史	
		C	S3		宮崎悟	
		C	S4	県立日南病院	岩崎利恵	
		C	S5	宮崎大学医学部附属病院	金丸勝弘	

第16回日本救急医学会九州地方会 演題一覧表

セッション	座長	会場	番号	所属①	発表者名	演題名
教育①	宮崎大学医学部付属病院 卒後臨床研修センター 副センター長 小松弘幸	A	1	九州大学病院	永田 高志	九州大学病院Advanced Trauma Operative Management (ATOM)コース
		A	2	別府医療センター	鳴海 篤志	当院における患者急変対応シミュレーション学習の現状と課題
		A	3	大分大学	重光 修	内科的救急標準化コース(AMLS)について
		A	4	健和会大手町病院	寺坂 勇亮	地方都市におけるCPA・外傷チームは救急教育に有用である
腹部外傷	鹿児島市立病院 救命救急センター 吉原 秀明	A	5	大隅鹿屋病院	高橋 巴久	門脈損傷を伴う肝破裂をダメージコントロール手術により救命し得た一例
		A	6	北九州市立八幡病院	馬場 雅之	当院における鈍的Ⅲ型肝損傷症例の検討
		A	7	済生会福岡総合病院	則尾 弘文	重度の脾臓・腎臓合併損傷に対して非手術的治療を試みた1例
災害	福岡和白病院 ER救急センター 富岡 謙二	A	8	国立国際医療研究センター	吉澤 大	宮崎県内での集中豪雨とタイ王国での洪水を比較して、医療機関と行政機関の連携および一般市民の人的資源の活用の可能性を考える
		A	9	宮崎善仁会病院	牧原 真治	災害時診療録の問題点と災害時標準診療録の提案
		A	10	聖マリア病院	瀧 健治	原発事故における被ばく医療を体験して
教育②	宮崎大学医学部付属病院 地域総合医療成センター 松田 俊太郎	A	11	南海病院	高倉 健	自己学習可能な装置を利用した全職員への胸骨圧迫訓練の効果
		A	12	福岡地域メディカルコントロール協議会	野田 英一郎	さらなる口頭指導の充実へ ～一般市民に適切なBystander CPRをしてもらうために
		A	13	飯塚病院	鮎川 勝彦	救急隊員の救急救護におけるリスクマネージメント
脊椎・骨盤外傷	野崎東病院 野崎正太郎	A	14	長崎大学病院	猪熊 孝実	出血性ショックの原因同定に難渋したが救命しえた外傷性腰部動脈損傷の1例
		A	15	宮崎大学	中村 嘉宏	寛骨臼骨折に対するSurgical approach -Modified Stoppa Approachの治療経験-
		A	16	福岡和白病院	大田 修平	会陰部杖創により尿道狭窄をきたした1例
心血管	宮崎県立宮崎病院 心臓血管外科 金城 玉洋	A	17	産業医科大学病院	入福浜 由奈	FDP上昇を来した脳梗塞症状を呈した大動脈解離の3症例
		A	18	福岡赤十字病院	山口 洋一朗	左片不全麻痺、意識障害を初発症状として緊急搬送された急性大動脈解離の一例
		A	19	九州医療センター	梶井 健太	一過性両下肢麻痺を主訴に来院し、胸部動脈瘤を認めた1症例
		A	20	佐世保中央病院	谷口 真一郎	下大静脈に穿破した腹部大動脈瘤破裂の1救命例
		A	21	佐賀大学付属病院	後藤 明子	急性心筋梗塞治療後に頭部外傷が判明した一症例
		A	22	新古賀病院	田中 秀憲	当院における急性心筋梗塞症例のDoor to Balloon Time規定因子の検討
一般口演 病院前救護・救急隊	延岡市消防本部 救急救命士 高田 博文	B	1	熊本総合医療リハビリテーション学院	後藤 正和	救急救命士民間養成校における臨地実習のあり方と取り組み
		B	2	大牟田市消防本部	坂井 泰治	より実戦を意識したPA連携訓練の実施について～消防隊等との円滑な連携の構築を目指して～
		B	3	宮崎市北消防署	川崎 大輔	JPTECの内因性疾患への応用
		B	4	佐世保市消防局	川野 英輔	胸痛で救急を要請した傷病者の観察と搬送に関する考察
感染症	熊本医療センター 救命救急センター 高橋 毅	B	5	新行橋病院	田中 宏典	原発性腹膜炎を伴う劇症型A群溶血性連鎖球菌感染症の1例
		B	6	古賀総合病院	石井 義洋	当院で経験した疑い症例を含むレプトスピラ症2例の臨床経過
		B	7	佐賀県立病院好生館	藤田 亮	尿路感染によるSeptic Shockに対し、PMX-DHP療法を行った15症例の検討
		B	8	新行橋病院	黒木 淳平	劇症型偽膜性腸炎の1例
		B	9	宮崎生協病院	葉山 雄大	肺炎球菌感染から急激に敗血症性ショックに至った1症例
		B	10	関門医療センター	井上 健	敗血症性ショックとセロトニン症候群の鑑別ができなかった1例
腹部疾患、 産科疾患	宮崎県立日南病院 外科・副院長 峯 一彦	B	11	福岡記念病院	太田 勇司	急性膵炎症例の検討
		B	12	福岡和白病院	村上 大道	Segmental arterial mediolysisが疑われた腹腔内出血の一例
		B	13	福岡市民病院	小林 広昌	くも膜下出血の術後経過中に腹腔内出血を生じた1例
		B	14	佐賀大学付属病院	中島 厚士	妊娠19週で発症したHELLP症候群の一例
		B	15	聖マリア病院	脇本 尚子	輸血・輸液加温システムを用いた急速輸血・輸液を行い、救命し得た産褥異常出血の一例
胸部疾患、内科一般	都城市郡医師会病院 救急科 名越 秀樹	B	16	新行橋病院	能勢 直弘	救命処置を行った自然気胸4例の検討
		B	17	大分中村病院	立花 幸人	特発性縦隔気腫の1例
		B	18	九州厚生年金病院	川口 直樹	代謝性アシドーシスに血球貪食症候群を合併した一症例
		B	19	別府医療センター	福山 貴大	血管内リンパ腫アジア亜型が疑われた高齢者血球貪食症候群の1例
		B	20	九州厚生年金病院	大塚 慶太郎	ジャンガリアン・ハムスター咬症により死亡した一症例
		B	21	古賀総合病院	松岡 均	包括医療でのヒトロンボモジュリン治療
形成外科	宮崎江南病院 形成外科・主任部長 大安 剛裕	B	22	済生会福岡総合病院	松原 庸博	早期手術で同種皮膚移植を併用した高齢者熱傷の1例
		B	23	宮崎江南病院	津田 雅由	Hemi pulp flap transferにて再建を行った手指外傷の2症例
		B	24	鹿児島市立病院	栗原 幸司	鹿児島市立病院における過去20年間の入院熱傷患者の検討
外傷一般	別府医療センター 救急科 鳴海 篤志	B	25	佐賀県立病院	塚本 伸章	頸椎カラー周囲に褥瘡を合併した頸椎頭頸損傷症例4例の検討
		B	26	福岡和白病院	富岡 謙二	頸椎単純X線で軸突起骨折と疑わしい所見を呈した環椎形成不全の一例
		B	27	琉球大学医学部附属病院	潮平 親哉	呼吸循環管理に難渋したチョークスの一救命例
		B	28	沖縄県立八重山病院	依光 ため枝	トリアスロン後熱中症に低血糖を合併した2症例

第16回日本救急医学会九州地方会 演題一覧表

セッション	座長	会場	番号	所属①	発表者名	演題名
中毒	宮崎県立延岡病院 救命救急科 竹智 義臣	C	1	中頭病院	粟国 克己	当院で経験したバルプロ酸中毒の2例
			2	宮崎県立日南病院	山下 幸貴	向精神薬の大量服薬により意識障害を呈し、第5病日に覚醒、救命しえた1例
			3	済生会熊本病院	小寺 厚志	大量服薬による重症テオフィリン中毒に対して血液吸着療法を施行した1症例
			4	長崎医療センター	権 志成	灯油誤嚥による化学性肺炎の1例
			5	長崎大学病院	高谷 亜由子	急性一酸化炭素中毒で搬送後、突然の徐脈から心停止となった1症例
脳卒中関連	上田脳神経外科 上田 孝	C	6	佐賀県立病院好生館	小野原 貴之	rt-PAIによる経静脈的血栓溶解療法を行った脳梗塞50例の検討
			7	けいめい記念病院	岩城 彰	横紋筋融解症を誘発した脳梗塞後遺症左片麻痺の一例
看護①	宮崎県立宮崎病院 救急看護認定看護師 図師 智美	C	8	製鉄記念八幡病院	戸田裕梨	院内救急システム(ハリコール)の実績～参集スタッフの現状把握～
			9	嬉野医療センター	大山加奈子	Rapid Response System(RRS)導入に向けての取り組み
			10	長崎医療センター	中村弘幸	患者の急変に対応した看護師の思い～急変対応勉強会を充実させるため～
			11	佐賀県立病院 好生館	陣内真帆	救命救急センター看護師と他部署看護師の心理的回復力の比較
			12	久留米大学病院	田中喜美子	3次救急医療機関における新人教育への取り組み～プリセプターシップの問題点とその対策～
			13	宮崎善仁会病院	黒金真由美	院内メディカルラリーの実践と効果
看護②	宮崎市郡医師会病院 救急看護認定看護師 鶴野 和代	C	14	熊本赤十字病院	井清司	シミュレーション手法を用いた救急看護認定看護師教育
			15	健和会大手町病院	中橋厚子	救急外来におけるトラブル分析と今後の課題
			16	久留米大学病院	上村秀子	三次救急医療施設の初療室における小児初期診療物品の整備～小児救急テブ導入に向けて
			17	日本赤十字九州国際看護大学	増山純二	看護大学におけるシミュレーション教育の検討(第2報)～ARCS評価シートを用いて～
看護③	宮崎県立日南病院 救急看護認定看護師 岩崎 利恵	C	18	沖縄県立南部医療センター	大見百合香	電話クレーム対応についてのシミュレーショントレーニング
			19	九州厚生年金病院	黒木真二	二次救急医療施設におけるトリアージシステムの構築～事務職員と連携して～
			20	済生会福岡総合病院	土倉万代	院内災害教育の取り組み～東日本大震災時の他院初動記録DVDを用いて～
			21	九州医療センター	神崎悠子	災害拠点病院における病棟災害対策の充実に向けて～アクションカード作成後のシミュレーションを実施して～
			22	都城市郡医師会病院	竹下由美	平成23年度九州・沖縄ブロックDMAT実働訓練(宮崎開催)に参加して～A病院の今後の課題～
			23	長崎大学病院	近藤丈二	一酸化炭素中毒にて救急外来へ搬入され、肺血管塞栓症をおこした症例

テーマ	座長	会場	番号	所属①	発表者名	演題概要
ポスター1 腹部救急・その他	宮崎大学医学部 救急部 金丸 勝弘	展	1	新古賀病院	田中 秀憲	98分間の心肺停止後、独歩退院した急性心筋梗塞の1症例
			2	済生会熊本病院	小川 克大	von Recklinghausen病に合併した小腸GIST穿孔の1例
			3	熊本赤十字病院	早野 聡史	遊走脾の茎捻転により脾梗塞をきたした一例
			4	新別府病院	橋本 崇史	胃大弯側に広範な急性胃粘膜壊死を認め、緊急手術を行った一例
			5	済生会熊本病院	塚本 遥	原因不明の小腸漿膜の線維化により腸閉塞を繰り返す一症例
			6	福岡徳洲会病院	相坂 雄二	診断に苦慮した下腸間膜動脈閉塞症の1例
			7	鹿児島市医師会病院	内野 えりか	前立腺生検術後に気胸と心タンポナーデからショックとなり、救急搬送された1救命例
ポスター2 頭頸部疾患	宮崎県立宮崎病院 救急救命科・脳外科 落合 秀信	展	8	新別府病院	中村 夏樹	頸部痛と頭痛を主訴に髄膜炎を疑われ救急外来を受診した環軸関節偽痛風の1例
			9	飯塚病院	中塚 昭男	椎骨動脈損傷の1例
			10	九州厚生年金病院	寺田 健作	右肩一背部痛で来院した、非外傷性脊髄硬膜外血腫の一症例
			11	福岡大学病院	弓削 理絵	両側CEA術後に急性喉頭浮腫を来した抜管困難症の1例
			12	飯塚病院	鶴 昌太	巨大陰性T波を契機に発見された脳内出血の1症例
			13	福岡大学	牧園 剛大	日常生活で発症した脳梗塞～Beauty parlor stroke syndrome(美容院卒中症候群)の一例～
ポスター3 看護	都城市郡医師会病院 救急看護認定看護師 竹下 由美	展	1	北松中央病院	大下修平	当院における救急委員会の取り組み
			2	福岡大学	中村悦子	院内急変における看護師の初期対応の現状
			3	長崎大学病院	湯川史菜	救命救急センターにおける深部静脈血栓症発生の振り返りと今後の課題
			4	宮崎善仁会病院	高橋良誠	当院での災害チームの取り組みと今後の課題
			5	長崎医療センター	岸川貴司	休日における救急外来walk in 患者の受診状況の分析
ポスター4 教育・救急医療体制	宮崎県立延岡病院 麻酔科・救命救急科医長 矢野 隆郎	展	6	宮崎県立延岡病院	山下 享芳	延岡地区における院外心肺停止症例の原因推定におけるPostmortem CT(死亡後CT)の有用性の検討
			7	嬉野医療センター	藤原 紳祐	県境にある地域救命救急センターにおける諸問題
			8	旭川赤十字病院	大塚 尚実	所変われば… ～北海道道北ドクターヘリの紹介～
			9	宮崎大学医学部附属病院	白尾 英仁	防災ヘリを用いた広域医療連携にて社会復帰出来た溺水CPAの幼児例
			10	宮崎大学医学部附属病院	松田 俊太郎	市民向けの蘇生講習として多人数一斉BLS+AED講習法は有用か？
			11	熊本赤十字病院	岡野 雄一	多忙なERでいかに効果的に初期研修医を指導すべきか ―当院で工夫しているERでの教育、指導体制―
			12	日向市消防本部	矢野 良	日向市の高規格救急車内の映像伝送システムについて―超音波映像伝送の有用性―

第16回日本救急医学会九州地方会 日程表 5月12日(土)

時間	A会場 (東館3階 絳碧耀の間)	B会場 (東館2階 日向の間)	C会場 (東館2階 紅の間)	ポスター会場、展示会場 (東館3階 翠耀の間)	
8:00	開場				
8:20	開会式				
8:30	教育① (8:30 - 9:02)	救急隊 (8:30 - 9:02)	中毒 (8:30 - 9:10)	展示準備 (7:00-)	
9:00		感染 (9:02 - 9:50)	脳卒中 (9:10 - 9:26)	機械展示 (9:00-)	
9:30	腹部外傷 (9:02 - 9:26)				
10:00	教育講演 (9:30 - 10:15)	腹部・婦人科 (9:50 - 10:30)		POS1(腹部救急・その他) 10:30 - 11:26	
10:30	災害医療 (10:15 - 10:39)	胸部疾患・内科一般 (10:30 - 11:18)	看護② (10:14 - 10:54)		
11:00	教育② (10:39 - 11:03)		形成外科 (11:18 - 11:42)	看護③ (10:54 - 11:34)	POS4(教育) 11:10 - 12:06
11:30	脊椎・骨盤外傷 (11:03 - 11:27)				
12:00	心血管 (11:27 - 12:15)	外傷一般 (11:42 - 12:14)		POS2(頭頸部) 11:26 - 12:14	
12:30			看護部門 シンポジウム (12:00 - 13:30)	機械展示 (12:20 - 16:00)	
13:00	ランチョンセミナー1 (12:30 - 13:30)	ランチョンセミナー2 (12:30 - 13:30)			
13:30	総会			機械展示 (12:20 - 16:00)	
14:00	特別講演 講師: 林寛之 先生 (13:45 - 14:45)				
15:00					
15:30	シンポジウム 「救急医療と医学教育」 (14:45 - 16:55)				
16:00					
16:30				ポスター撤去及び機器搬出 (16:00~17:30)	
16:55	閉会式				